



関係者各位

2026年6月18日

News Release

株式会社ひとまいる

【AWS Summit Japan 2026 登壇決定】
株式会社ひとまいる、既存システム刷新の実践事例を解説
社会に必要とされる「1000年企業」を目指す挑戦。

株式会社ひとまいる（旧社名：株式会社カクヤスグループ、本社：東京都北区、代表取締役社長 兼 CEO：前垣内洋行）は、2026年6月25日（木）に幕張メッセで開催される日本最大級のクラウドカンファレンス「AWS Summit Japan 2026」にて、当社が挑む大規模なシステム刷新の実践事例を講演することをお知らせいたします。



【講演概要】

・講演概要：創業100年の老舗、守りではなく「挑戦こそ正義」を証明。450人月の見積もりという30年のレガシーの呪縛を、Amazon Bedrockで1カ月で突破。カクヤスが不退転の決意で挑んだ、生成AIによるDX逆転劇。

【講演情報】

- ・講演タイトル：創業100年の酒屋カクヤスが挑む、生成AIで実現するシステム革命
- ・イベント名：AWS Summit Japan 2026（事例セッション）
- ・日時：2026年6月25日（木）12:20～12:50
- ・場所：幕張メッセ 展示ホール4（Room 11）

■ 30年間動き続けた、子会社「カクヤス」の基幹システムを生成AIで読み解く

ひとまいるの子会社である株式会社カクヤスは、創業100年の歴史の中で首都圏を中心に関西、九州へ酒類等の販売・お届け事業を展開してきました。一方で、その事業を長年支えてきた基幹システムは、30年にわたる運用の中で機能追加や改修が重ねられ、現在では設計書やソースコードの全体像を整理することが難しい状況となっていました。

人手での解析では膨大な工数が見込まれ、さらに現行システムの契約期限も迫るといった厳しい状況の中、ひとまいるは最新の生成AI「Amazon Bedrock」の活用を決断しました。AIを活用することで、この巨大かつ複雑なシステム解析に道筋をつけ、わずか「1カ月」という短期間で課題解決を実現しました。

多くの企業が直面する既存システムの課題に対し、守りにとどまるのではなく、最新技術を活用して「挑戦こそ価値を生む」ことを実証していきます。本取り組みは、これからの日本企業におけるDXの一つのアプローチとして、同様の課題に向き合う企業にとっての



実践的な先行事例になると考えています。こうした背景から、このたび AWS Summit Japan 2026 への登壇を決定しました。当日は、この不確実性の高い状況を乗り越えたリアルなプロセスを、具体的にご紹介します。

■ 中期経営計画の実現と、未来の方向性

システム刷新の先に、当社グループが見据えるのは「社会的に必要とされ続ける 1000 年企業」への歩みです。現在は、中期経営計画に基づき、自社・他社の商品を問わず、「受注・発送・請求」を一体で運用でき、3 温度帯管理にも対応した独自のプラットフォームシステムの開発を進めています。あわせて、アプリの改善や業務効率化にも取り組み、全社的な DX を推進しています。

当社グループは現在、次世代を見据えた変革に着実に取り組んでいます。これからも既存の枠組みにとらわれることなく、次世代のプラットフォーム企業を目指して進化を続けてまいります。

ひとまいるの中期経営計画 [TRANSFORMATION PLAN 2028] >>

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/7686/tdnet/2815859/00.pdf>

【登壇者】

株式会社ひとまいる 基幹システム移行プロジェクト リーダー
特命担当部長 石井 伸明

システム開発歴 27 年。技術・経営・データ科学の 3 つの視点から、当社における生成 AI を活用したシステム刷新および組織変革を牽引。あわせて、情報システム部門を担う次世代エンジニアの育成にも注力している。



【AWS Summit Japan について】

AWS Summit Japan は、クラウドと AI イノベーションの最前線を体験できる 2 日間のイベントです。業界を変革するテクノロジーを体感し、ビジネスの成長を支えるヒントを得られる貴重な機会です。

»<https://aws.amazon.com/jp/events/summits/japan/>

【株式会社ひとまいるについて】

本 社：東京都北区豊島 2-3-1
代表取締役：前垣内 洋行
設立(創業)：1982 年 6 月 15 日 (1921 年 11 月 1 日)
事業内容：販売プラットフォームの運営、グループの事業戦略、構築、経営管理およびそれに付帯する業務
U R L：<https://www.hitomile.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ひとまいる 広報担当
TEL：03-5959-3088
MAIL：ir@hitomile.co.jp